

令和4年度  新温泉町の教育

躍動する

新温泉町の教育

あたたかなつながりから
ふるさとにわくわく感が沸き起こる



第3期新温泉町教育振興基本計画を策定しました

新温泉町における教育の振興のため「第3期新温泉町教育振興基本計画」を策定しました。期間は令和4年度から令和8年度までの5年間です。

本計画の詳細は、新温泉町のホームページからご覧いただくことができます。



第3期 新温泉町教育振興基本計画

検索

基本理念である「生涯にわたって生き生きと輝く教育」が実現できるよう、すべての町民が生涯にわたってめざす姿を『3つの輝き』として示しています。

I ふるさとでの輝き☆

ふるさとを愛し、学び、語りながら、明日の新温泉町を切り拓き、支える人

II 未来への輝き☆

知・徳・体の調和がとれ、未来に向かって夢や志の実現に粘り強く努力する人

III つながりを創造する輝き☆

伝統と文化を基盤に、多様な人々とつながり合い、豊かな人間関係を築く人

本計画には、3つの基本方針と14の基本的方向を示し、各施策について記載しています。

【基本方針1】「生きる力」を育む教育の推進

- (1) 「確かな学力」の育成
- (2) 「豊かな心」の育成
- (3) 「健やかな体」の育成
- (4) 「キャリア教育」の推進
- (5) 特別支援教育の推進
- (6) 乳幼児期の教育・保育の充実
- (7) 幼小中高が連携した教育の充実及び魅力と活力ある学校園づくりの推進



【基本方針2】子どもたちの学びを支える環境の充実

- (1) 教職員の資質・能力の向上
- (2) 学校の組織力の強化
- (3) 修学環境の整備・充実
- (4) 家庭と地域による学校と連携した教育の推進



【基本方針3】生涯を通じた学びの推進

- (1) 主体的に生きるための学びと場の充実
- (2) 歴史、文化、芸術等の地域資産の活用
- (3) スポーツ環境づくりの推進

【長谷委員長より】

策定委員会に委員長として携わらせていただきました。そのなかで、委員の方々のふるさと新温泉町への愛情の深さを感じました。この基本計画の実施にあたり、子どもを含め皆様がふるさとを自分の言葉で「語る」ことが重要だと考えております。「語る」ためには、深い学びが必要です。本計画をもとに、町民の方々の深い学びとつながりが生まれ、躍動するまちへと発展していくことを期待しています。



長谷 浩也 教授
(姫路大学 教育学部)

幼児教育の充実、幼小中高連携



普段から交流のある高校へ、こども園からウェルカムボードのプレゼントがありました。

生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児期の教育・保育の質を高め、子どもの発達と学びの連続性を重視しながら、幼児期から高等学校までの連携を図ります。

特に、特別支援教育におけるつながりを重視し、支援を必要とする子どもたちが、学校園や学級の温かい教育環境の中で支えられるとともに、一人ひとりに寄り添った支援・教育を充実していきます。

さらに、連携を深めることで「ふるさと教育」に力を入れます。町内の各地域の特色、伝統文化、自然などを生かしながら地域の方とのふれあいを通して、ふるさとに誇りと愛着をもてる心を育みます。そのために、町全体で学びの基盤となる生涯学習を推進します。

「確かな学力」定着のための「新温泉授業スタンダード5」

A I 技術が高度に発達する Society5.0 時代にこそ、教師による対面指導や児童生徒同士による学び合いや、地域社会での多様な体験活動の重要性がより一層高まっていくものであり、教師には I C T を活用しながら、協働的な学びを実現し、多様な他者と共に問題の発見や解決に挑む資質・能力を育成することが求められています。下記の5つをスタンダード（標準・基準）とすることで、町内のすべての学校で共通した取組を行うことができます。これらのことを継続することで、協働的な学びを実現し、多様な他者と共に問題の発見や解決に挑む資質・能力を育成することにつながります。

新温泉授業スタンダード5(Five)

- I 授業のはじめに「めあて」を提示する。(毎時)
- II 子どもたちが主体的に考え、判断し、発表(発言)する場を設ける。
- III 話し合う活動(ペア、グループ、全体)を設ける。
- IV 本時の学習内容を習得・活用する場面を設ける。
- V 子どもたちに授業の「振り返り」をさせる。(毎時)



新たな取組として、家庭生活の手引きを作成しました。校種間で連携して睡眠などを中心に、子どもたちの生活を整え、健やかな成長につなげます。

「G I G A スクール構想」の推進

一人一台タブレットを活用した授業づくり、個別最適化な学び・協働的な学び、誰一人取り残さない学び

グローバル社会における高度情報化やコロナ禍の対応など、今後も児童生徒の「情報活用能力」の育成が求められていきます。そのためタブレット端末等の I C T を、学習や情報収集の手段として活用を図ります。

また、個別や一斉の学習の状況に応じた I C T の効果的な授業づくりや研修を進めます。さらに、「個別最適化な学び」と「協働的な学び」を一体的に進め、個を大切にしながらも、多様な考えに触れる学習を進めます。支援が必要な児童生徒への効果的な活用も図り、誰一人取り残さない教育を推進します。

デジタルの有効性を取り入れるとともに、読書活動にも力を入れ、図書館と連携した学びのネットワークの構築も図ります。



基本理念

生涯にわたって生き生きと輝く教育

～豊かに 人と人がつながり 新温泉町の明るい未来を切り拓く～

(基本理念実現のための町民みんなの合言葉)

- 一人ひとりを大切に、誰一人取り残さない、取り残されることのない、みんなが輝く教育を進めましょう。
- 人と人がつながり、自ら考え判断し、協働して未来を担う子どもたちを育成しましょう。

新しい計画が完成しました。みなさん一人ひとりが輝くことと、誰一人取り残さない教育を進めるため、合言葉を広めましょう。また、6つの重点に取り組んでいきます。よろしくお願いたします。

教育長
西村松代



【2030年以降を展望した教育の重点（人生100年時代に応じた人づくりの礎）】

創造

(1) 「みんなでつくる新温泉町の人づくり教育」

- 「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、町民が一丸となって課題解決に向け自ら学んで挑戦し、躍動する新温泉町の教育を創造する。

(2) 「ふるさと意識を高める体験活動への参加」

- ふるさと新温泉町の自然・歴史・文化・伝統を体験を通じて知ることによって生涯にわたって郷土への愛着を持つ。

自立

(3) 「あいさつ・そうじ・あとしまつ」

- 心を開き、通わせ、環境を整えながら、次につなぐための3つの行動を、子どもから大人まで一緒になって取り組む。

(4) 「早寝・早起き・朝ごはん」

- 情報化、SNSの広がりなどにより崩れがちになる基本的な生活習慣を、子どもから大人まで一緒になって整える。特に、より良い睡眠を心がけるとともに、心身ともに健康づくりに取り組む。

協働

(5) 「絵本との出会い・豊かな読書活動」

- 未知なる課題を解決し、感性・表現力・想像力など人生をより深く生きる力、協働する力を身に付けるため、乳幼時期から絵本に親しみ、子どもから大人まで豊かな読書活動に取り組む。

(6) 「多様性を受け入れる人権教育の推進」

- 多様な人々一人ひとりが互いの人格を尊重し、支え合いながら幸せに生きられるよう、あらゆる人権課題の解消に向け人権教育を推進する。

【お問い合わせ先】

新温泉町教育委員会事務局

〒669-6792 兵庫県美方郡新温泉町浜坂 2673-1

TEL 0796-82-5627 Fax 0796-82-1919